



2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 日本エアテック株式会社
 コード番号 6291 URL <http://www.airtech.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平沢 真也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 川又 亨 TEL 03 (3872) 9192
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の業績 (2019年1月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	7,896	15.2	370	193.8	512	78.9	366	76.7
2018年12月期第3四半期	6,855	0.1	125	△66.6	286	△43.7	207	△42.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	40.96	—
2018年12月期第3四半期	23.24	23.19

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第3四半期	14,823	10,060	67.4	1,117.06
2018年12月期	14,821	9,857	66.1	1,096.10

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 9,987百万円 2018年12月期 9,800百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2019年12月期	—	0.00	—		
2019年12月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の業績予想 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,201	0.1	401	△6.1	531	△9.2	363	△11.4	40.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期3Q	9,095,500株	2018年12月期	9,095,500株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	154,655株	2018年12月期	154,655株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期3Q	8,940,845株	2018年12月期3Q	8,918,867株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績	2
(2) 財政状態	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績

当第3四半期累計期間における我が国経済は、米中貿易摩擦や日韓関係の悪化、欧州の政局不安定さ等、先行き不透明であるものの、5G、車載関連等を見据え、電子部品、電子材料などの分野で設備投資の動きが出てきております。

当社における事業環境は電子工業分野で投資抑制の動きが見られましたが、バイオリジカル分野においては、設備投資が堅調に推移致しました。その主な業種は、再生医療、製薬工業及び食品工業等です。

このような状況の下、電子工業分野では、半導体・液晶製造装置、搬送装置及び電子部品・材料メーカーを中心に、そしてバイオリジカル分野では食品工業、再生医療分野を対象に営業強化を図り、顧客ニーズに合致した製品開発と改良を推進してまいりました。さらに「10型安全キャビネット」等、他社に先駆け新規格に合致した製品や防虫対策やフィルター等の試験研究を行い、営業面では東京及び地方営業所による製品説明会開催及び国内外の展示会出展等、販売強化に努めてまいりました。

製品別の販売状況は、前年同期比でクリーンルーム、エアーシャワー、クリーンベンチ、アイソレーター、無塵クリーニングは増加し、フィルターユニット、サーマルクリーンチャンバー、クリーンサプライ商品は減少しました。

収益面におきましては、売上高が増加し、標準品の拡販及び基幹部品の内製化を進めたことにより、前年同期比で増益となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高78億96百万円(前年同期比15.2%増)、営業利益3億70百万円(同193.8%増)、経常利益5億12百万円(同78.9%増)、四半期純利益は3億66百万円(同76.7%増)となりました。

(2) 財政状態

当第3四半期会計期間末における総資産は148億23百万円と前事業年度末に比べ1百万円(0.0%)の増加となりました。

当第3四半期会計期間末における資産、負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(資産)

流動資産は115億7百万円であり、前事業年度末に比べ1億35百万円(1.2%)の減少となりました。主な内訳は受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。

固定資産は33億15百万円であり、前事業年度末に比べ1億36百万円(4.3%)の増加となりました。主な内訳は繰延税金資産の増加1億16百万円があったことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は47億62百万円であり、前事業年度末に比べ2億2百万円(4.1%)の減少となりました。

流動負債は38億31百万円であり、前事業年度末に比べ1億49百万円(3.8%)の減少となりました。主な内訳は支払手形及び買掛金が3億6百万円減少しましたが、賞与引当金を1億56百万円増加したことによるものです。

固定負債は9億30百万円であり、前事業年度末に比べ52百万円(5.3%)の減少となりました。主な内訳は、長期借入金の返済によるものです。

(純資産)

純資産は100億60百万円であり、前事業年度末に比べ2億3百万円(2.1%)の増加となりました。主な内訳は配当金1億78百万円を支出しましたが、四半期純利益3億66百万円を計上したことによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

2019年12月期の業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の業績と今後の見通しを勘案した結果、2019年11月14日に通期の業績予想の修正を行っております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,236,741	5,591,518
受取手形及び売掛金	3,956,034	3,450,643
電子記録債権	802,244	862,349
有価証券	476	469
商品及び製品	531,301	766,962
仕掛品	734,903	486,505
原材料及び貯蔵品	293,701	336,298
その他	88,304	13,838
貸倒引当金	△700	△713
流動資産合計	11,643,007	11,507,872
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,831,317	1,831,317
その他	909,019	900,647
有形固定資産合計	2,740,337	2,731,964
無形固定資産		
	57,116	70,698
投資その他の資産		
その他	384,913	515,498
貸倒引当金	△3,505	△2,917
投資その他の資産合計	381,408	512,580
固定資産合計	3,178,862	3,315,243
資産合計	14,821,869	14,823,116
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,235,051	928,985
電子記録債務	1,503,754	1,592,498
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	41,412	41,412
未払法人税等	51,900	119,853
製品保証引当金	29,675	28,505
賞与引当金	85,476	241,984
受注損失引当金	891	7,650
その他	732,810	570,396
流動負債合計	3,980,972	3,831,286
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	95,197	64,138
退職給付引当金	762,801	739,520
その他	25,510	27,251
固定負債合計	983,509	930,910
負債合計	4,964,481	4,762,196

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,517,053	1,517,053
資本剰余金	1,524,463	1,524,463
利益剰余金	6,848,469	7,035,901
自己株式	△101,790	△101,790
株主資本合計	9,788,194	9,975,627
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,836	11,865
評価・換算差額等合計	11,836	11,865
新株予約権	57,356	73,426
純資産合計	9,857,387	10,060,919
負債純資産合計	14,821,869	14,823,116

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
売上高	6,855,280	7,896,008
売上原価	5,448,961	6,243,184
売上総利益	1,406,318	1,652,824
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	251,739	247,470
役員報酬	83,263	79,119
給料	373,878	381,829
貸倒引当金繰入額	946	13
賞与引当金繰入額	65,615	66,158
退職給付費用	23,962	39,502
製品保証引当金繰入額	△6,882	△1,170
その他	487,810	469,817
販売費及び一般管理費合計	1,280,333	1,282,740
営業利益	125,984	370,083
営業外収益		
受取利息	845	1,137
受取配当金	144,584	138,224
その他	19,541	13,749
営業外収益合計	164,971	153,111
営業外費用		
支払利息	2,063	1,886
社債発行費	2,509	—
為替差損	—	8,063
その他	0	796
営業外費用合計	4,573	10,747
経常利益	286,383	512,447
特別損失		
ソフトウェア除却損	—	7,200
特別損失合計	—	7,200
税引前四半期純利益	286,383	505,247
法人税、住民税及び事業税	121,766	183,260
法人税等調整額	△42,695	△44,262
法人税等合計	79,070	138,998
四半期純利益	207,312	366,249

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。